

先生のオススメ！クリスマス篇

出展資料リスト

クラフト・美術学科

藤本修三先生のオススメ！

舟を編む
三浦しをん / 著　　光文社
図書　　請求記号： 913.6 / MIU

これまでの人生でクリスマスに関した記憶は、何もないといっても過言ではない。それなのに何故か、クリスマスに贈る本についてコメントをする羽目になった。

思いついたのは今春話題になった三浦しをん著「船を編む」である。読み始めはそれほどでもなかったが不思議と読まされてしまうのはやはり文才のなせる技にはまってしまっている。
ことばはそれぞれに意味があり、その使い方によりいろんな表現があることの面白さに主人公がはまっていき、辞書を作るという仕事で、その改訂版を出版するまでのお話である。

読み進んでいく中で今読んでいるこの本と辞書の改訂版の表紙のイメージと重なっていることに思わずニヤリとさせられる。

紙面の関係でこれ以上は述べられないがタイトルにもなっている船を編むとは、太古から未来へと綿々となつがる人の魂を乗せ、豊穡な言葉の大海をゆく舟、辞書の編纂に終わりはない希望を乗せ、大海原をゆく舟の航路に果てはない。メリークリスマス！

市野元和先生のオススメ！

アルケミスト　：　夢を旅した少年

パウロ・コエーリョ / 著　　角川文庫

図書　　請求記号： B969.3 / COE

パウロ・コエーリョの代表作「夢を旅した少年」

パウロ・コエーリョの代表作であり、世界的なベストセラー。ゆめを旅する少年の冒険記で、童話のように読みやすいストーリーです。悩んで迷いながらも人生を進んでいく上で常に手にしておきたい羅針盤的な本です。
内容は羊飼いの少年があるとき見た夢の内容に従いエジプトまで旅をします。幾度となく挫折しそうになりますが諦めずに旅を続けて、最後に夢を手に入れることができます。主人公が頑張る姿に共感し共に旅を進めている気持ちになります。夢はかなうまで追い続ける事が大切である事を教えてくれます。

谷口文保先生のオススメ！

ブラザー・サン　シスター・ムーン

フランコ・ゼフィレリ / 監督

DVD　　請求記号： A778.237 / BUR

フランコ・ゼフィレリの代表作「ブラザー・サン　シスター・ムーン」

アッシジのフランチェスコを知っていますか？

フランコ・ゼフィレリの代表作「ブラザー・サン　シスター・ムーン」

クリスマスということで、キリスト教関係のオススメ作品です。映画「ブラザー・サン　シスター・ムーン」(イタリア・イギリス合作、1972年)は、アッシジのフランチェスコという実在の聖人の生涯を、さわやかな青春映画に仕上げた作品です。活発な青年だった主人公は、戦争から帰ると徐々にそれまでの生活に疑問を感じるようになり、ある日、キリストの教えに目覚め、全ての財産を捨てて祈りの道に入るというストーリー。主人公の素朴で根源的な信仰心や自然と共に生きる姿に、きっと共感できることでしょう。

展示期間： 2012年12月1日　～　12月27日

出展資料リスト

デザイン教育研究センター

大内克哉先生のオススメ！

ナイトウォッチ　：　天体観測実践ガイド
テレンス・ディキンソン / 著　　化学同人
図書　　請求記号： 442 / DIC

今回紹介する、「ナイトウォッチ」は初心者向け天体観測のための本です。天体観測と聞くと、高価な望遠鏡がないとできないと思って敬遠するかもしれませんが、この本では両目だけで行える気楽な星見の仕方から、望遠鏡を使った本格的な天体観測まで、その人の持っている機材や目的に併せて易しく丁寧に説明してくれています。
双眼鏡片手にふらっと星見に行くもよし、望遠鏡を設置してディーブスカイをじっくり探検するもよし。今年のクリスマスには彼(彼女?)にこの本をプレゼントして、満点の星空の下でゆっくり星見を堪能してはいかがでしょうか？

津田徹先生のオススメ！

クオ・ワディス(主よ、いずこへ)　上・中・下巻

シェンキエーヴィチ / 作　　岩波文庫

図書　　請求記号： B989.8 / SIE / 1～3

シェンキエーヴィチの代表作「クオ・ワディス」

ポーランドのノーベル賞受賞作家シェーンケヴィッチの『クオ・ヴァディス』は、古代ローマのキリスト教がまだローマの国教とされず地下にて宗教活動が展開されていた時代、暴君ネロが在位していた時代が背景である。主人公はローマの軍人マルクス・ウィキニウスと、地方部族の娘で捕虜のリギアである。彼女は隠れキリスト教信徒で、マルクスは彼女に一目ぼれをするが、彼女の素性ははっきりしない。そんな時彼女が砂場に記した言葉(希臘語でイクトゥース)と魚の絵を彼は発見する。この言葉と絵の意味は何か。ネロの悪政ぶりも相まって、彼らはどうなるのか。読み応え十分です。

シェンキエーヴィチの代表作「クオ・ワディス」

槌橋雅博先生のオススメ！

マタイ受難曲

J・S・バッハ / 作曲　　カール・リヒター / 指揮

DVD　　請求記号： A765.2 / MAT / 1～2

カール・リヒターの代表作「マタイ受難曲」

「クリスマス」がイエス・キリストの降誕祭である事は、皆さんもご存知でしょう。しかし、実際に聖書を読んだ事のある人は、それほど多く無いと思います。今年のクリスマスには、少し深くキリスト教を体験してみてくださいのでは？
このDVDは日本語字幕付きなので、聖書の冒頭を飾る【マタイによる福音書】の最も劇的な部分を、バッハの荘厳な音楽と共に堪能する事が出来ます。「花婿」「子羊」の隠喩や、最後の晩餐、為政者の悪行、愚かな民が叫ぶ「バラバ！」の一言、名曲【憐れみたまえ、我が神よ】など、聴き所が満載です。
クリスマスの長い夜、音楽史上最も優れた楽曲と共に、キリスト教世界へのファンタジックな旅に出るのは如何でしょうか。

先生のオススメ！クリスマス篇

出展資料リスト

ビジュアルデザイン学科

今村文彦先生のオススメ！

クリスマスの文化史
若林ひとみ / 著　　白水社
図書　　請求記号： 386 / WAK

当たり前のことですが、クリスマスはキリスト教の祭日です。おなじみのサンタクロースのイメージは、150年ほど前のアメリカ生まれで、本家のヨーロッパでは、痩せて怖い顔つきをしていたり、司祭服を着ていたり、ウィーンでは悪魔とセットになっていたり、と実にさまざま。キリスト教以前の土着宗教の面影を残すヨーロッパのクリスマスは、素朴な冬至祭そのもので、日本で慣れ親しんだクリスマスとは違うところがおもしろい。世界的な行事となったクリスマスですが、少しでもその歴史や本当の宗教的行事の意味をかみしめてみると、また別の楽しみが広がります。

かわいひろゆき先生のオススメ！

ヴァン・ゴッホ・カフェ

シンシア・ライラント / 作　　偕成社

図書　　請求記号： 933 / RYL

シンシア・ライラントの代表作「ヴァン・ゴッホ・カフェ」

おかえり、ここはきみの家だよ
店主のマークと、10歳になる娘のクララが営むヴァン・ゴッホ・カフェには、日々、魔法がちりばめられている。卵はひとりでにフライパンに飛び込み目玉焼きとなり、マークの書いた詩は現実になる。変ちくりんなマジカル・カフェ。
ここを訪れる人々や動物たちが織りなす出会いと別れが、オムニバス形式で展開され、どれもがちょっと切なくて、温かく、不思議に満ちている。
店内に“きよしこの夜”が響く頃、魔力は一段とミステリアスに輝く。きらきらの聖夜に捧ぐ、心をつなぐスイーティーな秀作！

高台泳先生のオススメ！

エターナル・サンシャイン

ミシェル・ゴンドリー / 監督

DVD　　請求記号： A778.253 / ETA

ミシェル・ゴンドリーの代表作「エターナル・サンシャイン」

愛は生きる喜びと共に絶望的な悲しみも与えてしまうものでしょうか。映画には一組のカップル、地味で内向的な主人公ジョエルと派手で活発なヒロインのクレメンタインが登場します。二人の出会いは最初は幸せに満ちあふれていました。しかし時間が流れるにつれ、彼らの間には不協和音が生じ、その溝は日に日に大きくなっていきます。その苦しみから脱するために、二人は互いに愛していた時間の記憶をすべて消そうとします。しかし、次第に薄くなっていく記憶の中で、ジョエルは彼女との思い出こそかけがえのない大切なものであることに気づいてしましますが…。はたして記憶が消されると、愛の感情さえも無くなってしまうのでしょうか。その答えを映画は必死に探そうとしています。雪の降り積もった海辺のシーンなど、言葉には言い表せないほど美しく叙情的な映像とともに、愛することの意味をとことん考えてみてはいかがでしょうか。

展示期間： 2012年12月1日　～　12月27日

出展資料リスト

ファッションデザイン学科

戸矢崎満男先生のオススメ！

Boutons Rouges(赤いボタンの本)
戸矢崎満男 / 著・発行
図書　　請求記号： 589.28 / TOY

アンティークの赤いボタンを150種まとめた写真集で、小さな宝石箱のような本。赤いクロス張りに金の箔押しで「物語」の一文が刻印され、上製本という職人技で仕上げたある。Bouton の語源は花の つぼみ 。フランスの古典文学「薔薇物語」から薔にまつわる話を引用している。コレクションと写真は戸矢崎、ブックデザインは美術分野なら知らぬ人はいない西岡勉。手前味噌だが、大人向けのクリスマスプレゼントには最適な本と思います。この本を取り扱うところは少ないので、興味のある方は直接に学内の著者まで問い合わせください。

安田雅子先生のオススメ！

マイケル・ジャクソンコンプリート・ワークス

ジョセフ・ボーゲル / 著　　TO ブックス

図書　　請求記号： 767.8 / JACv

ジョセフ・ボーゲルの代表作「マイケル・ジャクソンコンプリート・ワークス」

本書は1979年の『オフ・ザ・ウォール』から2009年の死去までに作られたマイケル・ジャクソンのソロ時代全曲を解説したものです。
没後3年が経過しても、多くのファンから絶大な支持を得ています。メディアの多くは彼の作品よりスキャンダラスな部分を取り上げることが多かったように思います。しかし、本書は数々の名曲がどんな思いで作られ、どのように演奏、レコーディングされてきたのか、その詩や曲はどんな構想なのかなど写真を交えて解説されています。
マイケル・ジャクソンの心の繊細さ、ダンスにかかる情熱等が垣間見えたようです。これから彼の音楽を聞こうとしている人も必読していただきたいです。

瀬能徹先生のオススメ！

Angel-A(アンジェラ)

リュック・ベッソン / 監督・脚本・製作

DVD　　請求記号： A778.235 / ANJ

リュック・ベッソンの代表作「Angel-A(アンジェラ)」

「グラン・ブルー」「ニキータ」「レオン」「ジャンヌ・ダルク」「TAXi」「トランスポーター」などアクション映画で脚本・プロデューサーを担当してきたリュック・ベッソンが「レオン」と「フィフス・エレメント」の間に書き上げた15ページのシノプシスが基となり、それから10年の構想を経て、ついに10作目の監督作として完成した「アンジェラ」。本作はバリを舞台に、自殺をしようとしていた主人公の青年アンドレが、突然目の前に現れた謎の美しい女性アンジェラに、生まれてはじめての愛を抱くというラブストーリー。
僕はこの作品の、モノクロのシンプルな画面に詰め込まれた、色とりどりに描かれた愛情にいつも心を温められているのです。

先生のオススメ！クリスマス篇

出展資料リスト

プロダクトデザイン学科

向井昌幸先生のオススメ！

The 12 Days of Christmas : A Pop-up Celebration
(10th Anniversary Edition)
Robert Sabuda / 著　Little Simon
図書　請求記号： B726.5 / SAB

この飛び出す絵本は、12月25日から始まるクリスマスの12日間の、喜びにあふれた日々の暮らしを表現した作品で、その題材は、古くから歌い継がれている同名のクリスマスソングの中で歌われている、一日ずつ増えていくクリスマスプレゼントです。プレゼントの品々を、繊細に、大胆に、精巧に、装飾的に、ユーモラスにと、様々なテイストで仕上げられた切り抜き細工のポップアップが見事の一言で、見ていていつまでも飽きる事ありません。日本でのクリスマスは、やはりイブの日がメインで、26日以降はお正月へと心が移ってしまうものですが、この本のポップアップを楽しみながら12日間の暮らしに思いを馳せてみる・・・、というクリスマスシーズンの過ごし方も、心なごむ日々ではないでしょうか。

田頭章徳先生のオススメ！

クリスマス・キャロル

ディケンズ / 著　新潮文庫、光文社文庫、集英社文庫
図書　請求記号： B933 / DIC

言わずと知れたイギリスの文豪、チャールズ・ディケンズの名作小説。金儲けにしか興味を持たず、冷酷で自己中心的な老人スクルージがクリスマス・イヴに不思議な体験をし、改心するお話。作中でスクルージは極端な悪人として描かれているが、彼は私たち自身でもある。彼の性格は、程度の違いはあれど、少なからず私たちにも当てはまるはずだ。お金への執着、他人への思いやりのなさ、自分さえ良ければという心。ぜひ、スクルージに自分を投影して読んでみてほしい。改めて自分の心の有り様を見直してみてはどうだろうか。なお、文庫本は各出版社から多数出版されている他、映画、ディズニーによるアニメも制作されている。「クリスマス・キャロル」(DVD)　A778.77/KUR

見明暢先生のオススメ！

ザ・マン盆栽

パラダイス山元 / 著　文春文庫
図書　請求記号： B627.8 / PAR

クリスマス本レビューということで、一瞬、洋書などを選択して背伸びしそうになりましたが…身の丈に合わないのでやめて、この本をご紹介します。マン盆栽とは、『盆栽＋フィギュア』という組み合わせで、人間ドラマ溢れるワンシーンを再現するという異色の植生アートです。ジオラマのようですが、表現されるシーンは多様というか、もはや妄想爆発です。ところで…「クリスマスと何の関係があるんだ！怒」という皆様ご安心を。マン盆栽家元のパラダイス山元さんは、かつて富士重工業のカーデザイナーで、有名なレガシィツーリングワゴンをデザインされていますが、何より、アジア人で最初のグリーンランド国際サンタクロース協会の公認サンタクロースなのです。メリークリスマス！

展示期間： 2012年12月1日　～　12月27日

環境・建築デザイン学科

小玉祐一郎先生のオススメ！

エコロジー的思考のすすめ

立花隆 / 著　中公文庫
図書　請求記号： B468 / TAC

エコデザインやエコシティなど、今またエコロジーのブームである。持続可能な社会に生きるデザイナーとして、エコロジーの勉強は不可欠　と考えている君。エコロジーの「知識」も重要だけど、まずはその「考え方」を学ぼう。そのため の格好の本。初版の1971年頃もエコロジーがブームだった。私が大学院にいたころに読んで目からうろこが落ちた記憶がある。合わせて梅棹忠夫の「文明の生態史観」(1967年)も読んでみよう。いずれも今なお新しい。いや、今だからこそ新しい　といったほうがいゝかな。どちらも文庫本になっている。手ごろで粹なクリスマスプレゼントにどうでしょう。「文明の生態史観」(図書)　204/UME

鈴木明先生のオススメ！

ラブ・アクチュアリー

リチャード・カーティス / 監督・脚本
DVD　請求記号： A778.233 / RAB

映画で注目すべきは、彼らが暮らすロンドンの街と室内の詳細だ。おとなの出来事が発生するオフィス、ギャラリー、スタジオやレストランは「サウスバンク」テムズ川の南岸にある。一帯の倉庫や工場群を修復地域。もともと大空間、DJを呼びケータリングのスナックを準備し、インダストリアルなパーティを催す。ラブアフェアに翻弄される建築家オフィスにはモダンな家具、広告代理店社長宅は質素だがオーセンティックなしつらい。黒い入口扉の首相官邸の内部オフィスにはモダンな青い壁。ひとつひとつの恋にも惹かれるが、こんな出来すぎたインテリアで日常を過ごす彼ら／彼女らの一挙一動(インタラクション: しつらいとふるまい)は見逃せない。紙幅を超えたので全文は以下を。ウェブサイトのリンクも盛りだくさん: http://event.telescoweb.com/node/13608

山之内誠先生のオススメ！

ソニアのショッピングマニュアル　1～3

ソニア・パーク / 著　マガジンハウス
図書　請求記号： 589 / PAR / 1～3

本当に上質なデザインは、シンプルで飽きがこず、長く愛用されるもの。本書では、著名なスタイリストのソニア・パークさんが、そんな逸品の数々を紹介しています。ハイブランドのジュエリーや服飾系雑貨はもちろん、質実剛健な文具やキッチン用品、さらには調味料等の食品類まで、実に幅広いセレクションです。しかも、彼女の本物を知る「確かな目」で、実際の使用感や魅力を解説しています。まさに、お買い物のバイブルといったところ（実は見た目もバイブル風！）。デザインに携わる人にとっては、本物の魅力に触れることが何よりも大事だと思しますので、ぜひ本学の学生さんにプレゼントしたい本です。もちろん、クリスマスプレゼントを選ぶときの参考にもどうぞ。

先生のオススメ！クリスマス篇

出展資料リスト

まんが表現学科

しりあがり寿先生のオススメ！

フランダースの犬

ウィーダ / 著　新潮文庫
図書　請求記号： B933 / OUI

フランダースの犬だけでなく、クリスマスと聞くと悲しい話ばかり思い出します。マッチ売りの少女、クリスマスキャロル、などなど。皆が幸せそうなクリスマスなのにこんなにカワイソウ…って具合に悲劇が引き立つんだらうね。最近では幸せでなければならぬクリスマスが悲劇を逆に作ってる気もする。普通に家に1人でいることが「クリスマスなのに一人で部屋に…」とカワイソウなことになってしまう。よけいなお世話だよね！作者め、ネロを365日の中でわざわざクリスマスを選んで死なせやがって、みたいにヒネくれつつオイオイ泣いて読むの おすすめです。

堤泰光先生のオススメ！

モモ　：　時間どろぼうとぬすまれた時間を人間にとりかえしてくれた女の子のふしぎな物語　愛蔵版
ミヒヤエル・エンデ / 作　岩波書店
図書　請求記号： 943 / END

岩波少年文庫版なら840円で手に入れられる『モモ』ですが、クリスマスプレゼントにということで少し奮発してこの愛蔵版です。時計と亀のカシオペアをあしらった金と赤の箱、みかん色の布の表紙には「MOMO」の押し、本文の印刷も黒ではなくセピア。正方形に近いほどよい大きさの本の形もいい感じ。わざとらしさ、押し付けがましいところが少しもなく、さりげないプレゼントに最適ではないでしょうか。内容については評価が高く、あらためて触れるまでもないでしょうが、一言だけ。第1章の末尾「その宴会は、まずしい人たちだけがやり方を知っている、心のこもったたのしいお祝いになりました。」と明らかのように、貧しき人々の温かき物語でもあります。

菅野博之先生のオススメ！

L'incal（アンカル）

アレハンドロ・ホドロフスキー / 作　小学館集英社プロダクション
まんが　請求記号： C726.1 / JOD

ジャン・ジロー＝メビウス(1938.5.8～2012.3.10)はフランスの BD（ペーデー/バンドデシネ、フランスにおける「漫画」のこと）の作家です。端正な描線と確実なデッサン力に支えられた氏の絵とデザインは素晴らしく、80年代に日本に紹介された際に大きな衝撃を与えました。メビウスの影響は日本漫画界、アニメ界に大きな影響を及ぼし、大友克洋、宮崎駿、谷口ジロー、寺田克也等がその影響について触れています。「アンカル」は主人公が謎の生命体「アンカル」を手に入れたことから始まる SF 活劇です。日本やアメリカの活劇と違ったフランス流の活劇を楽しんで下さい。

展示期間： 2012年12月1日　～　12月27日

映像表現学科

橋本英治先生のオススメ！

祝福屋福助

業田良家 / 著　小学館
まんが　請求記号： C726.1 / GOU

日本ではクリスマスに贈り物を贈る風習が定着しています。贈り物は相手に対して祝福の気持ちを込めた行為です。「最近、誰からもおめでとうと言われていないあなたへ」、ほんの少しの贈り物。残念ながら図書館に所蔵されていないので、選者が図書館へ寄贈いたします。題名は「祝福屋福助」。短編のオムニバスになっています。第4話/聖夜はクリスマスの夜の物語です。作者業田良家は「自虐の詩　」(竹書房文庫)や「空気人形」が代表作。「空気人形」は是枝裕和監督で映画化（図書館蔵）。「空気人形」(DVD)　A778.21/KUU/1～2

志茂浩和先生のオススメ！

ザ・マジックアワー

三谷幸喜 / 監督・脚本
DVD　請求記号： A778.21 / MAJ /1～2

それまで鳴り続けたクリスマスソングがぱったりやんでホツとする日。それが、最近の私にとってのクリスマス。正直に言って、誰かにプレゼントをした覚えもない。そんな私が、プレゼントとしてお勧めするのは、三谷幸喜監督の「ザ・マジックアワー」である。三谷作品に限らず、最近観た映画の中で家族全員が大笑いできた稀に見る作品であるというのがお勧めの理由だ。今年もいるんなことがあった。来年もいろいろありそうだ。どちらかというど嫌なことのほうが多かったかな？という人にはぜひ見ていただきたい。たぶん誰かと見るほうが、より面白い。人間など、所詮滑稽なもの。しかし、突っ走っている人は扉を開く。大笑いしたついでに心の大掃除ができる作品である。

宮本隆司先生のオススメ！

トリノ：夢とカタストロフィーの彼方へ

多木浩二 / 著　Bear lin（ベアリン出版）
図書　請求記号： 523.37 / TAK

芸工大で長年講義をしてくださり、昨年逝去された多木浩二先生の遺稿集です。北イタリアの都市トリノのパロック建築、フィアットの工場建築、晩年この町に住んだ哲学者ニーチェや画家デ・キリコなどについて本学で語られた講義が収められた本です。日本では評価されなかった建築家グアリーノ・グアリーニの、絵画的イリュージョンとは違う幾何学的構成ドームを持つ二つのパロック様式教会建築について詳しく語られています。さらに、この都市独特の市街地に連なるアーケード、そびえ立つモーレという異様な巨大塔建築や古代ローマ時代の城門などから強いインパクトを受けた画家デ・キリコの一連の絵画についても触れています。多木先生は「全体を把握できるような小さな都市」としてトリノという都市を語られたようです。詳細な図面や素晴らしい写真が載ったこの美しい本を持ってトリノの街を歩いてみましょう。